



# 会 報

1. 新年のあいさつ
2. NPO 法人総会が開催される
3. 「地域リソース再起動シンポジウム」
4. その他

NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワークホームページ

<http://www.doshisha-net.org/>

発行 NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク（同志社大学リエゾンオフィス内）

□ 京田辺 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773

□ 今出川 〒602-0023 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103 TEL:075-251-3147 FAX:075-251-3046

## 1. 新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

NPO 法人同志社大学産官学連携支援ネットワークも3年目を迎えました。これも、当NPO 法人をご支援いただいている皆様のお力添えの賜物であると、心から感謝申し上げます。

ここに来て、ようやく日本経済は長い停滞から脱却しつつあるようですが、知識経済の到来、国際間・地域間競争の激化によって、社会から大学に対する期待が以前にも増して高まっています。産官学連携体制をより一層強化し、社会からの要望に応えていかなければならないとの思いを強くしています。当NPO 法人は、現在、個人会員88人、法人会員11団体を擁するまでに発展し、私たちの始めた活動は少しずつではありますが、着実に広がってきています。昨年末には、同志社大学校友会大阪支部に、新しくリエゾン・クローバー倶楽部（同志社大学の産学連携を支援する）が発足しました。このような多くの組織と連携を図りながら、同志社大学の持つ知的財産を社会に還元し、少しでも貢献できるよう精進してまいりたいと存じます。

今後とも、皆様からのご支援とご協力を衷心よりお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとって幸多き年となるようお祈り申し上げます。

NPO 法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク理事長 八田 英二（同志社大学長）

## 2. NPO法人総会が開催される（2005年11月6日）

2005年11月6日、同志社大学今出川キャンパスにおいて当NPO 法人の総会が開催され、以下のことが決定されました。

### ・役員を選出

理 事 長：八田英二（同志社大学長）

副理事長：五島洋（弁護士：飛翔法律事務所）

理 事：片山傳生（同志社大学副学長・研究開発推進機構長）

中居成子（㈱ハート・アンド・キャリア代表取締役）

田中英司（ビービーネット㈱代表取締役社長）

田中譲（同志社大学商学部教授 2005年3月31日まで）

英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA（日本語）プログラム教授〔大阪キャンパス〕

英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA（日本語）プログラムアカデミック・ディレクター〔東京キャンパス〕

辻内伸好（同志社大学リエゾンオフィス副所長）

和田元（同志社大学リエゾンオフィス所長・知的財産センター所長）

監 事：松本敏史（同志社大学商学部教授）

脇本裕正（プルデンシャル生命保険㈱）

・事業計画

事業名	事業内容
研究会を組織し、産学連携の様々な課題の解決に向けて取り組む事業	研究会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ビジネスの活性化のための研究会（京田辺市地域）</li> <li>・医療・健康産業の創業に関する研究会</li> <li>・企業あるいは第三セクターの再生に関する研究会</li> </ul>
産官学連携の促進のための人的ネットワークを構築する事業	異業種交流会の開催 (起業家、ビジネスマン、弁護士、税理士、ベンチャーキャピタルの方々などが自由に交流する機会の提供)
産官学連携による起業家育成及びサポート事業	企業経営セミナー開催 (起業家の方々による起業に至るまでの体験談、立ち上げ時の資金収集方法などのセミナー)
	京都府ジョブカフェ事業への参画（若年者用起業家養成プログラム） (内容：起業家を養成するため、社会人向け・学生向けに講演会を開催したり、ビジネスプランコンテストを実施する)
	経営支援相談室の開設
情報誌発行やホームページによる広報事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット作成</li> <li>・ホームページ作成、メールマガジン発行（会員、非会員に関わらず、月に1度程度発行）</li> <li>・会報の発行（2ヶ月に1回程度）</li> </ul>

・予算

科 目		金	額
I 収入の部			
1	財産運用収入	0	0
2	会費・入会金収入		
	会費 〈正個人会員70人、正団体会員7団体 賛助個人会員5人、賛助団体会員3団体〉	1,575,000	
	入会金 〈正個人会員20人、賛助個人会員2人〉	210,000	1,785,000
3	事業収入		
	京都府ジョブカフェ事業収入	3,675,000	
	産学連携関連事業収入	100,000	3,775,000
4	その他	0	0
	当期収入合計(A)		5,560,000
	前期繰越収支差額		1,054,369
	収入合計(B)		6,614,369
II 支出の部			
1	事業費		
	京都府ジョブカフェ事業費	3,500,000	
	起業家育成事業等	100,000	
	広報事業	800,000	
	人的ネットワーク構築事業	100,000	4,500,000
2	管理費		
	支払報酬	600,000	
	荷造運賃発送費	20,000	
	旅費交通費	50,000	
	通信費	40,000	
	消耗品費	60,000	
	支払手数料	6,000	
			776,000
3	予備費	100,000	
			100,000
	当期支出合計(C)		5,376,000
	当期収支差額(A) - (C)		184,000
	次期繰越収支差額(B) - (C)		1,238,369

### 3. 「地域リソース再起動シンポジウム」(1月28日開催)

---

各地域では、「地域活性化」「企業再生」「観光開発」「集客交流」等、独自の課題を抱えているのではないのでしょうか。この課題に対して、積極的に施策を講じることが今求められていると思います。当シンポジウムには、地域活性化、企業再生、観光開発、集客交流に関わる専門家や民間企業等も参加しますので、ネットワークを広げていくことで問題解決を進めるきっかけづくりになりますので、ぜひご参加ください。

#### 企業あるいは第三セクターの再生に関する研究会は

- ①「地域づくり」を産官学のネットワークで応援します。
- ②具体的な案件は、実現まで含めてコンサルティングします。
- ③「地域振興」や「地域活性化」を診断し、地域に相応しいプランをアドバイスし実行をお手伝いします。
- ④今の時代だからこそ少ないコストで最大限の効果を出します。
- ⑤大学のリソースと連携した強力なネットワークが人を育て、地域を元気にします。

日時 2006年1月28日(土) 13時より

会場 同志社大学今出川キャンパス寧静館5階会議室

【スケジュール】 総合司会：公認会計士 大谷 康弘

(13:00~13:20)

1. 主催者挨拶 NPO 理事 和田 元                      2. 当 NPO 法人について NPO 監事 脇本 裕正

(13:20~14:20)

3. パネルディスカッションテーマ：「地域のリソースを生かした活性化策に関する具体的提言」

パネリスト：ハイアット リージェンシー 京都 総支配人 横山健一郎

近畿経済産業局 地域経済部 地域振興課長 福崎文伸

中村公認会計士事務所 公認会計士 中村 政温

同志社大学政策学部 教授 今川 晃

コーディネーター：NPO 副理事長 弁護士 五島 洋

4. 分科会

(14:50~15:30) A会場    テーマ：インターネットを活用した地域リソースの発信

(有)小泉ビジネスソリューションズ 代表取締役 小泉 寿宏

(15:20~16:20) B会場    テーマ：学生の力を生かした地域再生—そうだ、また京都へ行こう—

同志社大学政策学部 教授 今川 晃

(15:40~16:20) A会場    テーマ：法務と会計からみた再生スキームの生の現場

NPO 副理事長 弁護士 五島洋、中村公認会計士事務所 公認会計士 中村政温

(16:30~18:00) 交流会

※パネルディスカッションから分科会までの時間でブースをご見学ください。

主催 NPO 同志社大学産官学連携支援ネットワーク    後援 近畿経済産業局

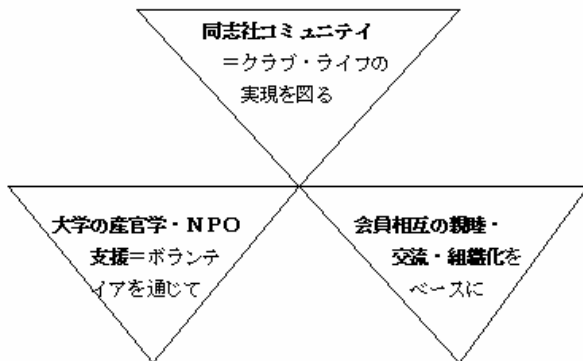
【申込・問合せ先】

NPO 法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク    シンポジウム事務局 平野    電話：0774-65-6223

## 4. その他

### ①同志社大学校友会大阪支部 リエゾン・クローバー倶楽部のご紹介

リエゾン・クローバー倶楽部は原支部長の方針の下、大学と社会との橋渡しをする活動を通じて、「大学のため・校友のため・個人(企業)のため」という三方良しの関係＝“同志社コミュニティ”(場)を構築するために設立しました。同志社大学と卒業生のネットワークを利用し、大学が持つ知的財産を産業界に還元することを目指します。多くの方の理解を得て、賛同者の参加を募り、活動を大きく展開し大阪経済の活性化に役立ちたいと考えています。当面は、会員の増強を図りつつ、大学と社会とを結びつけるノウハウを習得・蓄積し～短期目標：同志社グッズの販売・総会・異業種交流会の開催を計画し～中間目標：同志社クラブ(サロン)の設立を目指します。(リエゾン・クローバー・倶楽部(LCC) 会長 吉田 米次郎)



### ②D-egg (同志社大学連携型起業家育成施設)のご紹介

同志社発インキュベーション施設

- ・大学と連携するベンチャー企業や中小企業
- ・大学と連携して起業を目指されてる方
- ・起業しようとする大学の研究者・学生

このような方の、サポート施設「D-egg」です。2006年夏頃、完成予定です。入居公募は、オープン3ヶ月前から行います。ご関心のある方は下記までご連絡をいただければ、説明にうかがわせていただきますので、よろしくお願いいたします。

(概要) 位置	: 京都府京田辺市同志社大学京田辺キャンパス	A1 リザーブ用地
延床面積	: 約 2,100 m <sup>2</sup> (予定)	
部屋数	: 33室	
期待される新事業	: 同志社大学が有するナノテクノロジー、新規材料、IT技術等の分野における研究成果を活用した新事業	



お問合せ先 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学リエゾンオフィス

インキュベーションマネージャー 一井 啓良

TEL0774-65-6223 Fax0774-65-6773

詳細情報 : <http://www.d-egg.jp/pic-box/20051001pr.pdf>

### ②事務局からのお知らせ

会員の皆様から情報提供(新商品、事業案内など)をNPOメールマガジンなどで紹介していきたいと考えています。皆様からの情報提供をお待ちしております。

以上